

「なぜなら、神によって生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、

これこそ、世に打ち勝った勝利です。」 Iヨハネ5:4

2月7日には長崎の西坂の丘で殉教聖会があります。(殉教日は2月5日ですが、日曜日の為今年7日に変更) 1597年2月5日、時の権力者太閤秀吉によってキリシタンと言うだけで京都、大阪から罪人として連れてこられ、身体的には痛み苦しみを覚えつつも、喜びながら天に駆け上がった26聖人はなんと言っても信仰の勝利者でしょう！

「神によって生まれた者はみな」これはクリスチヤンのことです。「世に勝つからです。」しかし皆が勝利者になっていないのはなぜでしょうか？「私たちの信仰」とあるように“信仰を用いるなら”というのが勝利者になる条件です。

TVで柔道家吉田沙保里を育てたコーチを追ってその練習風景を映していました。コーチは特別才能のある子もいましたが、不平等にならないように出来る子に合わせたメニューで皆に同じように同じ場所で練習をさせてそうです。すると皆のレベルがどんどん上り、その中から吉田沙織がどんどん勝利を獲得し、それに連られて次々と優勝する人が出てきたそうです。このように勝者に合わせてゆくと勝者のレベルに達しやすいうちに、私達の信仰も勝利者のイエス・キリストに合わせて行くと勝利者になります。どのようにして合わせるのでしょうか？

まずは**祈る**ことです。祈りは神様の下さった武器であり贈り物であり大きな祝福です。私たちの人生で祈るか祈らないかでは大きな違いがあります。祈りによって失敗したことが益になり、病いが癒されたり、奇跡が起こったり、数限りない恵みを受けていますが、もし、あの時祈らなかったなら！恐らく暗い失敗の過去を引きずって生きているでしょう。第二に**聞き従う**ことです。私達は台湾宣教していたのですが、本国からの支援がなくなり、神様の御心は！？と祈った時に「日本に帰りなさい。」と語られ、エレミヤ書33:3のみ言葉が与えられました。骨を埋めるまで台湾に！と思っていたので、去るのは忍びなかったのですが、聞き従って日本に帰りました。今思うと台湾での生活は「終末のリバイバル」の為の訓練であったことが分かります。聞き従って帰国して使命にあずかることが出来て本当に良かったと思います。「聞き従い」が中心であり、勝利を受ける為にも最も重要なことです。第三に**感謝**です。感謝は本当に多くの祝福の基となり、道なきところに道を開く鍵ともなります。第4は「**告白する**」白馬キャンプやカリスマ聖会で皆で告白してきた孤児院の建設など、成就して大きな喜びとなりました。神に示されたみ言葉の成就の為に更に告白してゆきましょう。

共にこれらの信仰を用いて、神の用意された勝利の人生を歩んで参りましょう！！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **Firstborn** who are **Registered in Heaven**

主任牧師:イエス・キリスト

ノア勝裕&和子



Siloam

2017年1月15日 No.928

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ9:7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ2:17



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>